DAIKIN

ダイキンVRVエアコン　取扱説明書

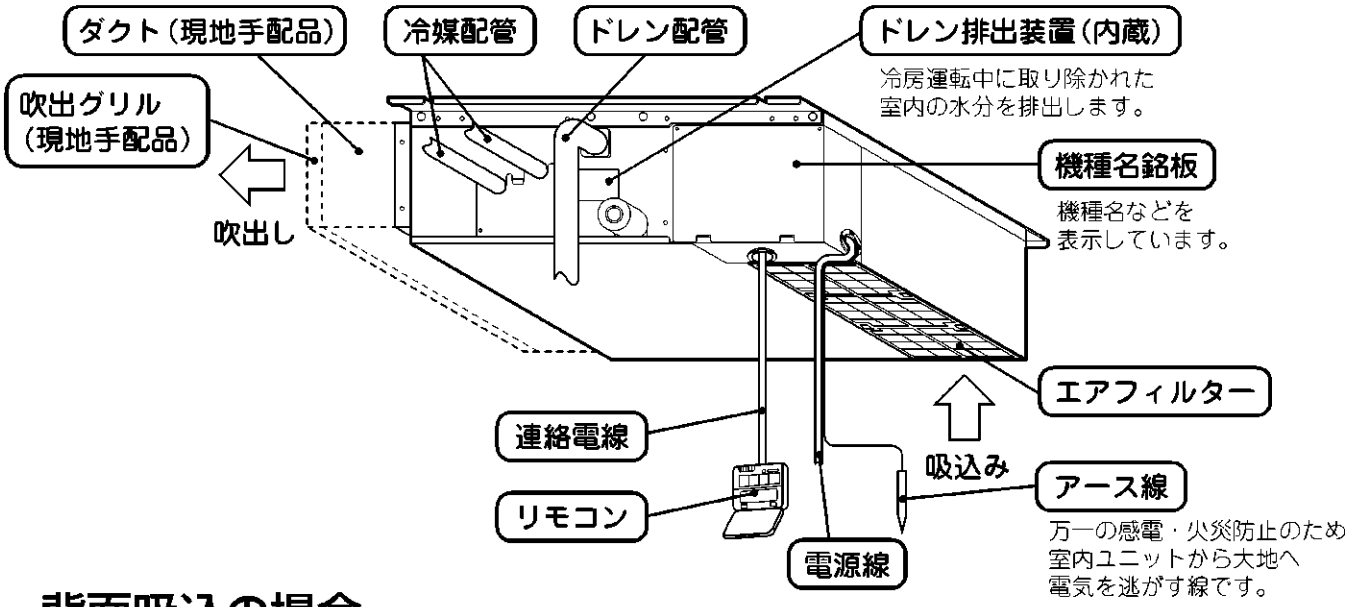
ビル用マルチ　FXYDP 22・28・36・45・56・71M
FXYDP 22・28・36・45・56・71MA

このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

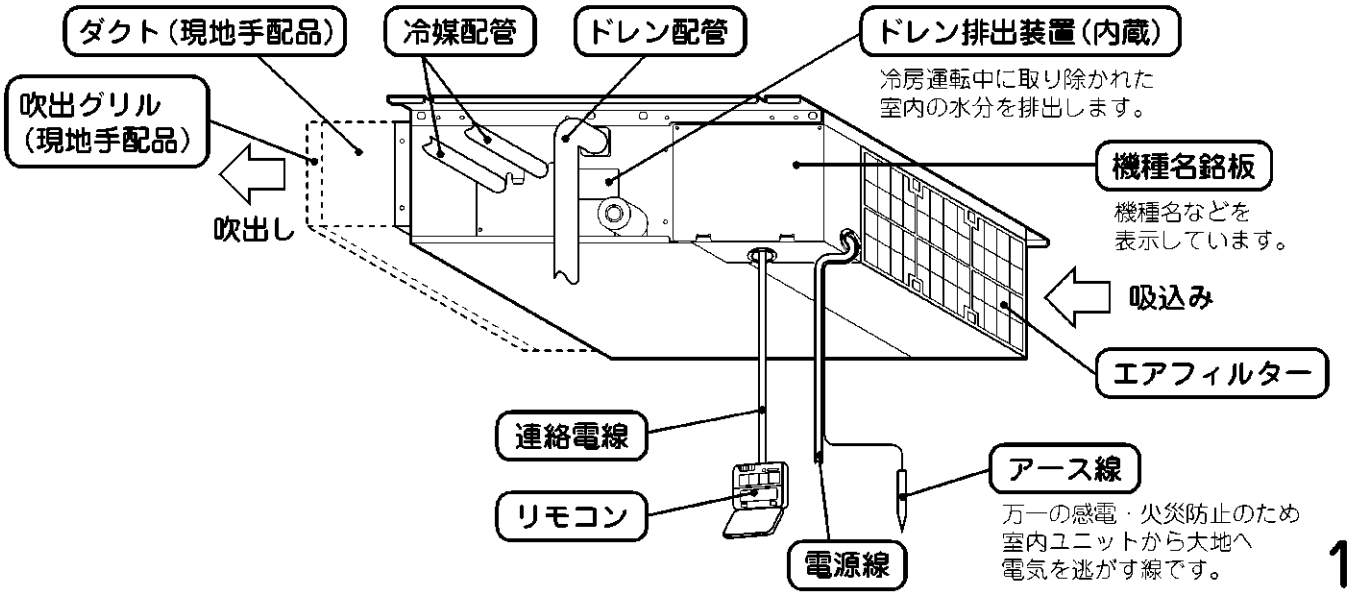
上手に使って上手に節電

各部の名前と働き

下吸込の場合



背面吸込の場合



お手入れのしかた

⚠注意

●エアコンを水洗いしない

感電や火災の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

●清掃時は必ず運転を停止し電源をしゃ断する

感電やけがの原因になることがあります。

日常のお手入れ

エアフィルターの清掃のしかた

リモコンに「フィルター洗浄」が表示されたら、清掃してください。

●一定時間運転すると表示します。

お願い

- 表示されるまでの時間を変更することができます。
  汚れの多いところでご使用になる場合はお買上げの販売店へご依頼ください。

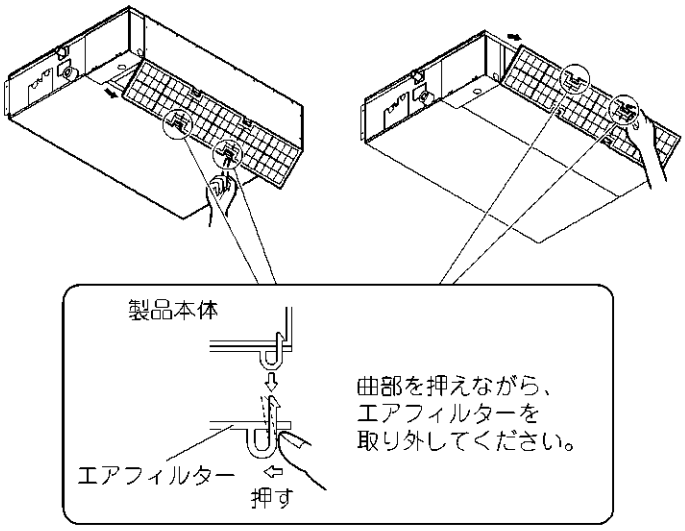
汚れ	表示されるまでの時間
標準	約200時間
多い場合	約100時間

- 汚れがとれなくなりましたらエアフィルターを交換してください。
  (交換用エアフィルターは別売品です。)

5 ページ参照

1.エアフィルターを取り外します。

下吸込の場合　　背面吸込の場合



お願い

- **上記以外の状態で取り付けているエアフィルターの清掃のしかたについては、お買上げの販売店にお問合せください。**

●足場に気をつける

足場が不安定な場合は、
落下・転倒などにより
けがの原因になることが
あります。

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。
  故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの
  (キッチンペーパーなど)を取り付けないでください。
  性能が低下し、凍結・水もれの原因になることが
  あります。

2.清掃します。

汚れは電気掃除機、または水洗いで
清掃してください。

汚れがひどい場合、
柔らかいブラシや
中性洗剤を使って
洗ってください。

➡ 水切りし、日陰で
乾かしてください。

お願い

- 50℃以上のお湯で洗わないでください。
  変色や変形の原因になることがあります。
- 火気に近付けないでください。
  燃える原因になることがあります。

3.エアフィルターを取り付けます。

1と逆の手順で取り付けてください。

4.リモコンのフィルターサイン リセットを押します。

「フィルター洗浄」表示が消えます。

外装・リモコンの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、
  水でうすめた中性洗剤にひたして
  よく絞った布でふきとり、
  最後に乾いた布で仕上げてください。

お願い

- **ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。**
  変色や変形の原因になることがあります。
- **50℃以上のお湯を使用しないでください。**
  変色や変形の原因になることがあります。

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専門部品を用意しております。
ご入用の際にはダイキン純正品とご指定ください。ただし同時組込みできないものがあります。
詳しくはお買上げの販売店にお問合せください。

⚠警告

●別売品の取付けは、自分でしない

別売品は、必ず当社指定の製品を使用してください。
ご自分で取付けをされ不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

禁止

リモコン …… 通常、室内ユニット1台に1個使用します。
（グループ制御時は1グループに1個使用します。）

交換用エアフィルター …… エアフィルターの汚れがひどくなったとき、交換してください。

製品の種類と運転音

項目＼容量			22	28	36	45	56	71
種類	機能		冷暖房兼用形					
	ユニット構成		分離形					
	送風方法		直接吹出形					
	冷房能力(kW)		2.2	2.8	3.6	4.5	5.6	7.1
	暖房能力(kW)		2.5	3.2	4.0	5.0	6.3	8.0
運転音(dB)	FXYDP～形	強	33	33	33	34	35	36
		弱	29	29	29	30	31	32

（注）●運転音はJIS B8616（日本工業規格）における数値です。
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

⚠警告

●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

禁止

●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

禁止

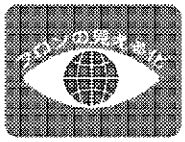
●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、
万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると
有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことを
サービスマンに確認の上、運転してください。

禁止

フロンについて

1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類を回収する必要があります。
2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。
P22～P71形の場合：CO_2 15.8トン相当
3) 上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニットや接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。
システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。



この表示はエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。

●修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

- 機種名
- 製造番号と据付年月日

} 保証書に記載してあります。

- 故障状況 ── できるだけ詳しく
- ご住所、お名前、お電話番号

●無料修理保証期間経過後の修理について

販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切後9年保有しています。

●保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

●点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。
①ひんぱんな発停のない、通常のご使用状態であること。
（機種によりことなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年としています。

●表1.「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1年	20,000時間
電動機（ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など）		20,000時間
空気清浄ユニット		8年
プリント基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
バルブ（電磁弁、四方弁など）	1年	20,000時間
センサー（サーミスタ、圧力センサーなど）		5年
ドレンパン(注3)		8年
リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
ファン		室外:10年、室内:13年

注1．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2．この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
注3．ビル管理法の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。
詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
②電源変動（電圧・周波数・波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合。（許容範囲外での使用はできません）
③振動・衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
④ホコリ・塩分・亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミストなど良くない雰囲気でご使用される場合。
⑤ひんぱんな発停のある場所、運転時間の長い場所。（24時間空調や氷蓄熱など夜間に運転するものなど）

●消耗部品の交換周期目安について

［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
平滑コンデンサ	1年	10年
ヒューズ		10年
クランクケースヒーター		8年

注1．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
注2．この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。
詳しくは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

●移設および廃棄について

●転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
●業務用エアコンを廃棄する場合は「フロン回収破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられていますので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳しくは保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問合わせは下記の ご購入店 へご連絡ください。

ご購入店名	TEL	据付年月日　　年　　月　　日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

コンタクトセンター
（お客様総合窓口）

非通知設定の方は、最初に 186 をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

フリーダイヤル 0120-88-1081（全国共通フリーダイヤル）
FAXでのお問合わせは　0120-07-0881（FAX専用フリーダイヤル）
http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

営業時間：24時間365日対応いたします。
対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。
（修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など）

1205

ダイキン工業株式会社

本　　社　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
郵便番号　530-8323

東京支社　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル
郵便番号　108-0075

3PN07628-10R　M12A086　(1305) FS